

熊本市 感染症発生動向調査 速報

現在の流行状況

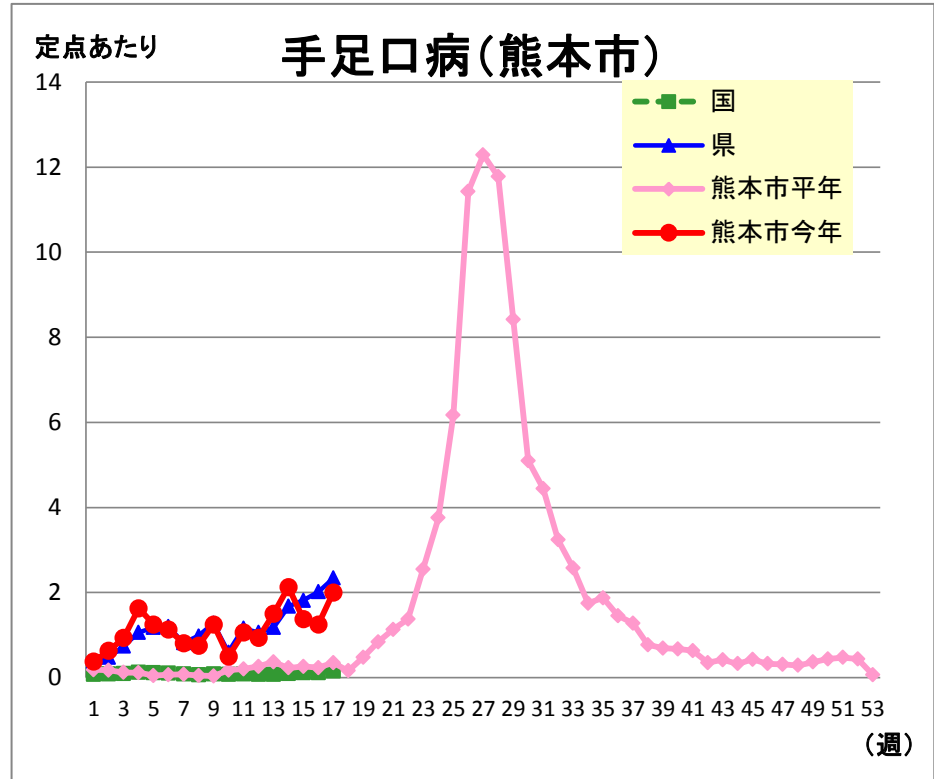
現在、熊本市で流行している疾患は特にありません。

手足口病に注意しましょう！

夏から春にかけて流行する疾患である、手足口病の報告数が増加傾向にあります。

手足口病は5歳までの子ども、特に2歳以下の乳幼児を中心に流行する急性ウイルス性感染症です。年間を通じて、感染する可能性がありますが、7月が流行のピークとなることが多く、これから更に増加する可能性があり注意が必要です。

便や咳、くしゃみから感染しますので、排便処理後、食事前、調理前の手洗いやうがいなどが感染予防に有効です。



期 間		第16週		第17週	
		4/14 ~4/20		4/21 ~4/27	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	↓	61	2.44	45	1.80
RSウイルス感染症	→	0	0.00	2	0.13
咽頭結膜熱(プール熱)	→	3	0.19	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	28	1.75	38	2.38
感染性胃腸炎	→	177	11.06	167	10.44
水痘(みずぼうそう)	→	23	1.44	21	1.31
手足口病	↑	20	1.25	32	2.00
伝染性紅斑(りんご病)	→	2	0.13	1	0.06
突発性発疹	→	21	1.31	19	1.19
百日咳	→	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	→	8	0.50	6	0.38
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	2	0.13	1	0.06
急性出血性結膜炎	→	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	→	15	3.00	15	3.00
細菌性髄膜炎	→	0	0.00	1	0.20
無菌性髄膜炎	→	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	→	1	0.20	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	→	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	→	7	1.40	11	2.20